



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月13日  
東

上場会社名 オールエル株式会社 上場取引所  
 コード番号 7670 URL <https://www.owell.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川戸 康晴  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 大野 善崇 (TEL) 06-6473-0138  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	45,818	11.7	487	974.4	754	185.6	466	182.3
2022年3月期第3四半期	41,036	5.7	45	—	264	—	165	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 527百万円(—%) 2022年3月期第3四半期 △1,036百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	45.77	—
2022年3月期第3四半期	15.95	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	45,596	18,443	40.1
2022年3月期	41,646	18,091	43.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 18,285百万円 2022年3月期 17,961百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	5.00	—	12.00	17.00
2023年3月期	—	7.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	13.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	8.9	600	161.7	800	59.5	500	91.4	48.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	10,500,000株	2022年3月期	10,500,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	293,368株	2022年3月期	325,839株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	10,190,809株	2022年3月期3Q	10,357,999株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウクライナ情勢、原材料価格の高騰、半導体等の部品調達難、新型コロナウイルス感染症による影響等、不透明な状況で推移したものの、景気は緩やかな回復傾向で推移しました。海外経済においても同様であり、今後の国内外の景気動向は、物価上昇、供給面での制約、中国における新型コロナウイルス感染症の再拡大、金融資本市場の変動等、下振れするリスクに留意する必要があるものの、緩やかに回復していくと推測されます。

当社グループはこのような状況の中においても、マーケティング活動を強化し、当社グループのコア事業である塗料関連事業と電気・電子部品事業のシナジーを高め、ものづくり現場のデジタル化、グローバル化を推進しました。また、お取引先様の課題解決に的を絞り、新型コロナウイルス感染症拡大の収束後の世界にも通用する価値を提供して、新たな需要を創造していくとともに、事業活動を通じてSDGs等の社会課題の解決に貢献してまいりました。なお、これらの事業を展開する上で、事業構造や経営資源の配分を抜本的に見直し、収益体質を強化することに努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は45,818百万円(前年同期比11.7%増)、営業利益は487百万円(前年同期比974.4%増)、経常利益は754百万円(前年同期比185.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は466百万円(前年同期比182.3%増)となりました。

塗料関連事業では、主たるお客様である自動車メーカーの生産台数は、半導体等の部品調達難の影響で当初計画より減少しましたが、前第3四半期連結累計期間と比較すると一部の自動車メーカーで生産台数が増加したこと、また仕入価格の上昇について販売価格への転嫁が進んだこと等により売上高は増加しました。

その結果、塗料関連事業の売上高は33,745百万円(前年同期比9.8%増)、セグメント利益は1,449百万円(前年同期比39.7%増)となりました。

電気・電子部品事業では、主たる商材のホールICは、仕入価格の上昇について販売価格への転嫁が進んだことや為替の影響により売上高は増加しました。

その結果、電気・電子部品事業の売上高は12,073百万円(前年同期比17.3%増)、セグメント利益は395百万円(前年同期比81.6%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末の26,951百万円に比べ4,103百万円(15.2%)増加し、31,054百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が211百万円、電子記録債権が676百万円、売掛金が884百万円、棚卸資産が1,664百万円それぞれ増加したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末の14,695百万円に比べ153百万円(1.0%)減少し、14,541百万円となりました。その主な内訳は、投資有価証券が127百万円減少したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末の18,472百万円に比べ3,625百万円(19.6%)増加し、22,097百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金が3,022百万円、契約負債が667百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末の5,082百万円に比べ26百万円(0.5%)減少し、5,055百万円となりました。その主な内訳は、退職給付に係る負債が8百万円、役員退職慰労引当金が13百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末の18,091百万円に比べ351百万円(1.9%)増加し、18,443百万円となりました。その主な内訳は、利益剰余金が272百万円、為替換算調整勘定が196百万円それぞれ増加し、その他有価証券評価差額金が154百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、今後の事業環境を踏まえ、慎重に検討した結果、現時点では、2022年11月11日に開示致しました「2023年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した連結業績予想数値から変更はありません。

今後の事業動向を踏まえ、連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,416	4,628
受取手形	1,267	1,367
電子記録債権	3,727	4,404
売掛金	11,491	12,376
棚卸資産	5,345	7,009
その他	718	1,275
貸倒引当金	△16	△7
流動資産合計	26,951	31,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,319	1,280
機械装置及び運搬具（純額）	91	100
工具、器具及び備品（純額）	54	49
土地	1,900	1,900
リース資産（純額）	64	73
建設仮勘定	6	68
有形固定資産合計	3,437	3,473
無形固定資産		
ソフトウェア	71	454
のれん	22	18
その他	508	46
無形固定資産合計	603	519
投資その他の資産		
投資有価証券	9,480	9,352
長期貸付金	90	88
退職給付に係る資産	659	698
繰延税金資産	104	74
その他	397	417
貸倒引当金	△78	△81
投資その他の資産合計	10,654	10,548
固定資産合計	14,695	14,541
資産合計	41,646	45,596

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,286	17,308
短期借入金	2,092	2,147
1年内返済予定の長期借入金	50	50
未払法人税等	112	113
契約負債	637	1,305
賞与引当金	443	252
品質保証引当金	27	9
その他	822	911
流動負債合計	18,472	22,097
固定負債		
長期借入金	2,300	2,300
退職給付に係る負債	195	186
役員退職慰労引当金	89	76
繰延税金負債	2,248	2,262
資産除去債務	42	42
その他	206	186
固定負債合計	5,082	5,055
負債合計	23,554	27,153
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	857	857
資本剰余金	761	761
利益剰余金	11,299	11,572
自己株式	△181	△163
株主資本合計	12,737	13,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,027	4,873
繰延ヘッジ損益	△66	△44
為替換算調整勘定	83	280
退職給付に係る調整累計額	179	149
その他の包括利益累計額合計	5,224	5,258
非支配株主持分	129	157
純資産合計	18,091	18,443
負債純資産合計	41,646	45,596

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	41,036	45,818
売上原価	35,894	39,886
売上総利益	5,141	5,931
販売費及び一般管理費	5,096	5,444
営業利益	45	487
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	175	183
持分法による投資利益	18	21
為替差益	—	41
助成金収入	26	9
その他	34	54
営業外収益合計	257	313
営業外費用		
支払利息	20	21
為替差損	3	—
貸倒引当金繰入額	1	3
その他	13	21
営業外費用合計	38	46
経常利益	264	754
特別損失		
固定資産除却損	—	4
特別損失合計	—	4
税金等調整前四半期純利益	264	750
法人税、住民税及び事業税	69	147
法人税等調整額	24	115
法人税等合計	93	262
四半期純利益	170	487
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	21
親会社株主に帰属する四半期純利益	165	466

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	170	487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,232	△154
繰延ヘッジ損益	7	21
為替換算調整勘定	50	186
退職給付に係る調整額	△35	△30
持分法適用会社に対する持分相当額	3	16
その他の包括利益合計	△1,206	39
四半期包括利益	△1,036	527
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,039	499
非支配株主に係る四半期包括利益	3	27

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(棚卸資産の評価方法の変更)

第2四半期連結会計期間より、当社は棚卸資産の評価方法を、移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）から、総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更致しました。

この評価方法の変更は、当社が2022年9月に基幹システムを更新したことを契機として、より迅速な期間損益計算を行うことができると判断し、評価方法を見直したことに伴うものであります。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。また、この変更は、当社が2022年9月に基幹システムを更新したことに伴うものであるため、第2四半期連結会計期間より変更しております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,747	10,289	41,036	—	41,036
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43	387	431	△431	—
計	30,791	10,677	41,468	△431	41,036
セグメント利益	1,037	217	1,255	△1,209	45

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,209百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,745	12,073	45,818	—	45,818
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34	528	562	△562	—
計	33,780	12,601	46,381	△562	45,818
セグメント利益	1,449	395	1,844	△1,356	487

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,356百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	塗料関連事業	電気・電子部品事業	
塗料・表面処理剤	19,421	—	19,421
化成品	5,762	—	5,762
機器	1,209	—	1,209
完成工事	1,055	—	1,055
その他	3,298	—	3,298
電気・電子部品	—	10,289	10,289
顧客との契約から生じる収益	30,747	10,289	41,036
外部顧客への売上高	30,747	10,289	41,036

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	塗料関連事業	電気・電子部品事業	
塗料・表面処理剤	20,848	—	20,848
化成品	6,688	—	6,688
機器	1,286	—	1,286
完成工事	996	—	996
その他	3,924	—	3,924
電気・電子部品	—	12,073	12,073
顧客との契約から生じる収益	33,745	12,073	45,818
外部顧客への売上高	33,745	12,073	45,818

(重要な後発事象)

該当事項はありません。